

Rotary International District 2500

# Governor's Monthly Letter

2022-2023



フクジュソウ

Vol.9  
2023.3.1

ガバナー月信



## CONTENTS

ガバナーメッセージ	1
トルコ・シリア災害義援金のお願い	2
2023年 国際協議会レポート	3
ロータリー財団委員会 VTTについて	6
旭川南ロータリークラブ 創立50周年記念式典を終えて	7
利尻島ロータリークラブ 創立40周年記念祝賀会を終えて	8
ロータリー親睦活動グループからのお知らせ	9
米山奨学生レポート	10
ハイライトよねやま	11
財団室NEWS	13
風の便り	15
新入会員の紹介	17
ロータリー財団寄付者報告	17
米山功労者報告	17
物故会員	18
例会出席率及び会員数推移	19



## ガバナーメッセージ

2022-23年度

国際ロータリー第2500地区ガバナー 久木 佐知子  
(旭川西RC)

3月は「水と衛生」月間です。安全な水と衛生設備の利用は、すべての人がもつべき権利ですが、世界では不衛生な水が原因で病気になる人や命を落とす人が大勢います。

ユニセフによると世界では20億人以上が安全な飲み水を得ることができず、36億人以上が適切な衛生設備（トイレ）を利用できずにいます。さらに未来を担うはずの子供たちが水汲みなどの労働によって学校に通えず、つらい境遇を強いられています。子供たちが生きていく上で「水と衛生」の確保は大きな問題です。

ロータリーはこれまで何十年にもわたり、世界各地で井戸を掘り、浄水設備や流し台、トイレを設置するなど、衛生環境の改善に努めてきました。しかし、それだけでは十分ではありません。安全な水と衛生設備を提供した上で、さらに石鹸を使った手洗いなど衛生面での習慣を定着させることが重要です。石鹸で手を洗うことでコレラや赤痢などの病気を50パーセント近く減らし、命を救うことができますといます。

昨年、旭川西ロータリークラブは地区補助金を活用して「水と衛生にかかわるプロジェクト」を実施しました。カンボジアのカンダル州とシェムリアップ州の小学校2校に新しく手洗い施設を設置。千葉真也国際奉仕委員長を中心に現地へ9名の会員が赴き、児童一人ひとりに石鹸を配布し、正しい手洗いの仕方を指導しました。

安全な水の提供は健康状態の改善や教育への支援、貧困の救済などロータリー財団の使命につながる支援です。旭川西ロータリークラブは今年も補助金を活用して美瑛ロータリークラブをサポートクラブに、シェムリアップ州の貧困地区に校舎を贈呈しました。生徒数が200名弱の中規模校です。

RIは、すべての人が水と衛生にアクセスできる環境づくりと、教育への支援を通して持続可能な社会を目指しているのです。



## トルコ・シリア災害義援金のお願い

3月に入りましたが、春なお浅く朝夕の冷え込みも厳しい日が続いています。皆様にはいかがお過ごしでしょうか。

2月6日、トルコとシリアで大地震が発生しました。犠牲者は数万人に上り、町や村は壊滅状態です。冬の寒さの中で数百万人が仮設キャンプに避難し、人道支援を必要としています。

ロータリー財団管理委員会は、3月31日までにトルコ・シリア災害救援基金に寄せられたすべての寄付を、今回の地震の被災者救援プロジェクトの支援に使用することを決定しました。当地区でも地区財団活動資金（DDF）の拠出を検討しています。皆様からのご寄付は、DDFとともにロータリーのネットワークを通じて被災地へ届ける予定です。皆様の温かなご支援をお願い致します。

### トルコ・シリア災害義援金の 振込先は次の通りです

#### <振込先口座>

稚内信用金庫 旭川支店

普通口座 1115212

国際ロータリー第2500地区 災害基金準備金

会計 廣岡輝恵

コクサイロータリーダイ2500チクサイガイキキンジュンビキン

カイケイ ヒロオカテルエ



## 2023年 国際協議会レポート

国際ロータリー第2500地区ガバナーエレクト **鶴見 誠一郎**  
(紋別港RC)



世界に希望を生み出そう

## 国際ロータリー2023-2024年度テーマ CREATE HOPE in the WORLD 世界に希望を生み出そう



国際協議会 期間：2023年1月9日（月）～12日（木）  
場所：アメリカ合衆国フロリダ州オーランド

RI 会長エレクト：ゴードン.R.マッキナリー氏  
出身：スコットランド  
所属クラブ：サウスクイーンズフェリーRC  
職業分類：歯科医

### オープニング、ゴードン氏のスピーチの要約。

#### ●今、リーダーとして大切なこと、それは「継続性」

継続性とは、先人たちの優れたアイデアを発展させること。そして、次のことが重要。  
「自分らしくあり続け、親切な行為で、意地悪な世界を驚かせよう」

(マヤ・アンジェロウからのインスピレーション)

#### 継続性のコミットメント、そして、年度目標

##### 1. ローターアクトの地位向上

ロータリークラブとローターアクトクラブが互いに協力し、支援し合うための新たな方法を見出していくこと。

##### 2. 女児のエンパワーメント

世界中の女の子たちが強く、能力を身に付けた女性へと成長できるよう支援すること。

##### 3. DEI (Diversity, Equity, Inclusion / 多様性、公平さ、開放性) の促進

- ・ロータリーをオープンでインクルーシブな組織とし、最高の人材、最高のアイデア、最高のパートナーシップを受け入れること。
- ・また、人はロータリーに目を向け自分を見つめる必要がある。

##### 4. ポリオ根絶

- ・ロータリーの最優先課題で、目標達成のためには今こそ更なるチャレンジが必要。
- ・長年この活動をしてきたことを大いに誇りに思うべき。
- ・最近、世界の大都市でポリオが発生し、「根絶」について再び注目が集まっている。

- ・根絶は、ロータリーの大きな功績となり歴史に名を残す。
- ・世界の子どもたちがこれ以上危険にさらされる前に、根絶を目指す希望も打ち出す。
- ・ロータリアン個人がポリオ根絶のために寄付しているのは12人中1人、毎年寄付しているクラブは5クラブ中1クラブ。ロータリーの夢を実現するため協力（寄付）を必要としている。

## 5. ロータリー行動計画の実践

「希望は、夢のなかに・創造力のなかに・そして夢を現実に変える勇気のなかにある」

（ジョナス・ソーク）

行動計画は希望を生み出し、変革に必要な知識と勇気を与えてくれる。計画の達成には

- ・根拠に基づき成果が明らかな奉仕プロジェクトを立案する方法を会員に伝える。
- ・互いに、また、私たちが奉仕する人たちにオープンでインクルーシブ、思いやりのある心をもって接する。
- ・世代や国境を越えた活動の機会を探す。
- ・世界に変化をもたらす新しいアイデアや視点を積極的に取り入れる。

### ＜ビジョン声明＞

「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身のなかで、持続可能な良い変化を生むために人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています」

### ビジョン声明を実現するための要素

#### ①平和にもっと焦点を置く

- ・ウクライナへの人道救済

寛大な寄付を行ない、仲間の会員を心から支援。

- ・平和は希望が根付く土壌となる

人と人との新しい繋がりを築き、共通点の新しい機会を見つけるたびに耕される。

- ・平和の追求

平和は粘り強く、勇敢に取り組まなくてはならない。

ロータリーでは、すべての重点分野における全活動が平和と救済を可能にする希望を築くために役立っている。

#### ②世界に希望を生み出そう CREATE HOPE in the WORLD

これこそ、ロータリーが世界に末永い変化をもたらす方法。

- ・一度に一つずつ希望を取り戻す、または、一つずつ希望を生み出す

- ・このテーマは、私たち自身のなかにも同じような変化をもたらせることをも説明できる。平和を願うことに大きな勇気が必要のように、誰かに助けていることを認めることも勇気のいること。

## 6. メンタルヘルス

- ・新型コロナやウクライナの件で、かつてないほど多くの人が傷ついている。

- ・多くの人が身近な人を失い、社会的ネットワークに破壊的な打撃を受け、人とつながる機会が失われ、教育や社会的スキル向上の道を断たれたのは子どもや若者。

- ・一般的に、メンタルヘルスについて助けを求めることは弱さだと考えられているが、それは真実とは程遠い。自分の弱さを認め答えがわからないことを認めるのは勇敢。

- ・助けを求めることは勇気ある行為であり、健全な道を歩み続けることも勇気がある。

- ・ロータリーが、奉仕される人たちだけでなく会員にも配慮する組織として知られるようになりたい。

- ・人を助けることは、本質的に自らをも助けることになるだろう。

- ・人を助けることは、ストレスを軽減し、気分を向上させ、精神的な幸福をもたらす、その活動での友情は共同体意識と仲間意識を育む。

## 7. まとめ

- ・私たちは、世界に平和をもたらす、紛争に苦しむ人びとを癒す手助けをする。

- ・互いに、自分自身の内なる葛藤に対処するのを助け、また、その助けを求めることに対する偏見をなくす。

- ・これらすべての活動を通じて、世界が破壊的な紛争から癒され、私たち自身が末永い変化を遂げられるよう、希望を取り戻すことが目標。

ロータリーは、平和と機会、生きるに値する未来のための条件を支援する。私たちが最も得意とすることを続け、変化を受け入れ、世界と私たち自身のなかに平和を築くことに焦点をあて続けることで、ロータリーはより平和な世界、より希望に満ちた世界を創造することができる。

## 所 感

3年ぶりに開催された国際協議会。世界中からガバナーエレクトやシニアリーダーたちがアメリカ合衆国 フロリダ州 オーランドに集いました。森林に覆われ、広大な敷地にはリスが木を登り、ワニが水辺を平然と泳いでいる自然あふれる環境。感動と歓喜、そして勇気をいただきました。

ビジョンを共にする仲間たちは、もちろん初対面でありながら一瞬にして以前から友であったかのような感覚となり、気軽に握手をし、肩を組む。時差ボケと闘いながら仲間と情報を共有し、アイデアを交わしたこの機会、分科会での協議、同期ガバナーエレクトと過ごした時間や連日深夜まで飲みながらロータリーについて語り合ったことを生涯忘れることはありません。

### 【ロータリーの国際性】

ウガンダ、シンガポール、インド、ブラジル、韓国、アメリカ、台湾、オランダ、ペルーなど。皆、心から平和を願う世界の一員なのだと感じました。言語は異なりますが、私たちは”Rotary”を共通の言葉としてすぐに結び合えます。

### 【よりオープンなロータリーへ】

メインセッションでは、開始直前まで往年のディスコソングやポピュラーミュージックに併せて歌い、踊り合うのです。

今回ゴードン会長エレクトが強調されたのが「継続」の重要性です。ロータリーの継続とは、これまでのリーダーのアイデアや取り組みを”前進”させることです。

「古き良き伝統を重んじ、慣例にしたがひ、同じことをしていることが安全ではない」

「思考を止めて同じことを続けることではないんだよ」と私なりに理解をしました。

ゴードン会長エレクトが、スピーチのなかでマヤ・アンジェロウの言葉を引用しましたがロータリーの行動計画と重なっていると感じたのは私だけでしょうか。

自分らしくあり続け / 親切な行為で / 意地悪な世界を驚かせよう

私たちは、世界で、地域社会で / そして、自分自身の中で / 持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています

何よりも一番驚いたのが、初めて発表されたスピーチのなかでメンタルヘルスについて取り上げ、それを目標の一つとして設定されたことです。私がガバナーエレクトとなった今年度上期、各クラブ様へお伝え申し上げました指針的な内容のなかに、「奉仕される側を元気にすることにスポットが当たりがちですが、奉仕する側がもちろん元気でいなくてはならない」との想いを述べさせて頂いておりましたが、まさに合致したカタチです。

ゴードン会長エレクトのテーマそして方針をもとに、これから至急地区のスローガンとテーマや方針を決定いたします。

取り急ぎ、2023年国際協議会のレポートとさせていただきます。





## ロータリー財団委員会 VTTについて

VTTチームリーダー **小 沢 昌 博**  
(帯広RC)

VTT（職業研修チーム）とはVocational training Teamの頭文字を取って略称し活動しています。チームがスタートして10年となりますが、周知が不足のようで未だにVTT・・・とのロータリアンがいらっしゃいます。

詳しくは地区活動計画書を見ていただけますと過去の取り組みが理解頂けると思います。

以前は1965年より行なわれていたGSE Group Study Exchange(研究グループ交換)が2013-14年度未来の夢計画への移行によりVTTとなりました。専門的な職業人からなるチームが海外で指導したり、職業研修を通して自らの職業能力を高めたり、海外、国内の人々に職業研修を行うためのプログラムとして、派遣や受け入れを行うものです。クラブと地区はVTTを支援する為に地区資金や地区補助金、グローバル補助金を利用する事ができます。

2500当地区のVTT委員会初動は、2013年にRI第3330地区タイプケットへ歯科医療チーム5名（チームリーダー1名、チームメンバー4名）の派遣と受け入れを行い、ロータリー財団本部からグローバル補助金を活用した世界最初のVTTの承認を受けて事業を実施いたしました。

2016年には地区補助金を利用して同じくRI第3330地区タイから環境問題をテーマに、水処理・廃棄物処理のVTT5名の受け入れ旭川市、北見市他にて廃棄物収集運搬システム、リサイクル施設、水道浄水場などトレーニングプログラムを行いました。

2018年度はRI3300地区マレーシアから経済と地域社会の発展をテーマに若手職業人によるVTT5名を受け入れ、旭川市、帯広市他にて酒造メーカー、医療品製造所、JICA、高齢者福祉施設、菓子製造、青果農場、帯広畜産大学等にてトレーニングプログラムを実施しました。

VTTは世界各地の地区間で、またクラブ同士でも実施が可能です。VTTの効果的な推進には、実施前の現地視察を始めとする入念な計画が重要であり、グローバル補助金を利用する場合は以下7つの重点分野を支援することが必要です。

- 平和構築と紛争予防
- 疾病予防と治療
- 水と衛生
- 母子の健康
- 基本的教育と識字率向上
- 地域社会の経済発展
- 環境

以上各重点分野に関係する事業であることや持続可能なプロジェクトであることが求められます。

現在、今後VTTの事業計画を検討中であり、候補を思案中ではありますが、皆様の広い人脈の中で、このVTTに合致するような相手国と相手国のロータリアンをご存知の方は是非情報をお寄せください。

世界的な危機 コロナウイルス蔓延の中、これまでと同様にロータリー財団とVTT事業への皆様のご理解とご協力をお願い致します。

委員 宮出奈美枝（旭川空港） 後藤義信（釧路ベイ） 松田英明（帯広南）



2016-2017 RI3330 タイ



2018-2019 RI3300 マレーシア



# 旭川南ロータリークラブ 創立50周年記念式典を終えて

旭川南ロータリークラブ会長 南口龍幸

去る令和5年2月4日に旭川南ロータリークラブの創立50周年記念式典・祝賀会を無事に終えることができ、安堵しているところです。

コロナウィルス感染症対策、地域の感染状況を鑑み、旭川市長 今津寛介様、ご来賓の方々、RI第2500地区 久木佐知子ガバナーをはじめ、第3分区のロータリアンの皆様にご臨席を賜りました事に厚く感謝いたします。ありがとうございました。

創立50周年事業として、旭川市に新庁舎待合室の椅子を寄贈、NPO法人子どもセンター ビ・リーヴに寄付をし、南口会長から今津市長とビ・リーヴ 酒井理事長へ目録を贈呈致しました。

来賓としておいでいただいた今津寛介市長とRI第2500地区 久木佐知子ガバナー、スポンサークラブであります旭川西ロータリークラブ佐藤友泰会長よりご丁寧なご祝辞を賜り、会員一同心より感謝いたしております。

また、記念式典の際、ロータリアンの皆様には数々のお言葉を頂き、先輩諸氏のご指導を頂きながら我クラブも邁進してまいります。



開会のことば



歓迎の挨拶



祝辞



祝辞



記念講演 社会福祉法人さつき会  
常務理事 波瀾幸敏様



記念演奏



# 利尻島ロータリークラブ 創立40周年記念祝賀会を終えて

利尻島ロータリークラブ会長 **藤井 信幸**

当クラブ開設日記念日となる去る12月26日に、利尻島ロータリークラブ創立40周年記念祝賀会を挙行政致しました。

コロナウイルス感染症拡大対策、地域の感染状況を鑑み、当クラブ会員のみでの開催と致しました。

和やかに節目を祝うと共に、改めて奉仕の精神で地域に根ざしたクラブの更なる発展を一同で誓い合いました。当クラブはスポンサークラブの稚内ロータリークラブ様をはじめとした、関係諸団体からの温かい支援の下、1983年12月26日に創立。初期会員28名でスタートし、以来40年に亘り、社会奉仕活動としての花壇整備や各施設などへの寄付。職業奉仕賞贈呈など地域に根ざした様々な活動を展開して参りました。

創立40周年記念事業として、先にクラブのシンボルとなる「バナー」を新調。併せて今年度は、特に会員増強に注力した活動を展開。5名の新入会員を迎えるに至りました。

年代・業種を越えた様々な交流は当クラブ活性化に大変大きな役割を与えるもので、今後も会員間の連携を密に取り、ロータリーとしての公共的な役割を十分に果たし、認知度向上を図って参ります。

祝賀会当日は上遠野浩志利尻町長よりご丁寧なご祝辞を賜り、藤井会長より、これまで歴史を紡いだ先人たちの努力に感謝を込めながら「クラブの原点・伝統を汚すことなく、更に素晴らしい進化を目指して努力。地域に根ざした活気あるクラブにする事が、諸先輩方への恩返しであり我々の責務」と決意表明を行いました。

終始和やかなムードで祝賀会を終えることができ、ロータリーキャリアのスタートとなる新入会員にとっては、クラブを知る貴重な場となったと思われます。

これからも一人ひとりが奉仕の心を強く持ち、ロータリーの理念をしっかりと理解し、「地域社会への貢献と奉仕活動の推進」を積極的に果たしていけるよう、精進して参ります。



## ロータリー親睦活動グループ (バイク日本支部) からのお知らせ

IFMR日本支部事務局 松田英郎

ガバナー月信の紙面を借りて、2500地区のバイクを趣味にしている会員に告知します。

2021年8月RI2500地区で設立されたInternational Fellowship of Motorcycling Rotarians(IFMR)日本支部 (Japan Chapter) 日本支部長 (冨樫信: 富良野) 事務局 (松田英郎: 富良野) 旭川地区副支部長 (本間潤 早川智浩: 旭川西) 帯広地区副支部長 (工藤一則: 帯広北) 札幌・石狩地区副支部長 (堀元雅司: 札幌南) 空知地区副支部長 (入井浩樹: 滝川) ではその後も順調に例会を重ね、昨年は6月 旭川近郊のツーリング (ホスト旭川西)、7月 帯広近郊ツーリング (ホスト帯広北)、8月 北見、網走ツーリング (ホスト2500E)、10月 滝川、留萌ツーリング (ホスト滝川) の4回のツーリング例会を開催した。

2510地区に拡大し、北海道の2つの地区の合同プログラムにまで発展している。会員の中には久木佐知子ガバナー、小谷典之ガバナーノミニーの名も連ねている。

ホストクラブメンバーのもてなしの前夜祭と綿密なツーリングコースで会員同士の親睦がはかれ、RIが認めたロータリーの親睦活動グループとしての役割をしっかりと果たしている。

11月には九州、熊本、大分2720地区で例会が開催され、FBにもアップされた。他の地区でのツーリングクラブも設立の後押しになったと考えている。

1月には新年会を開き、今年の抱負を楽しく語り合った。

FBの登録者は170名を超え、名簿作成したところ全国で100名を超えた。

雪解けが待ち遠しいが、今年は5月の札幌のメンバーによる例会開催を皮切りにどんな出会いと、ダイナミックな自然とのふれあいがあるか、楽しみで心が弾む。

QR CODEはIFMR日本支部のFBのURLで簡単にアクセスできますし、ツーリングの案内もしています。広げよう！バイク仲間！

バイクに乗れなくても前夜祭参加、サポーターとして4輪での併走の参加もできます。お待ちしております。



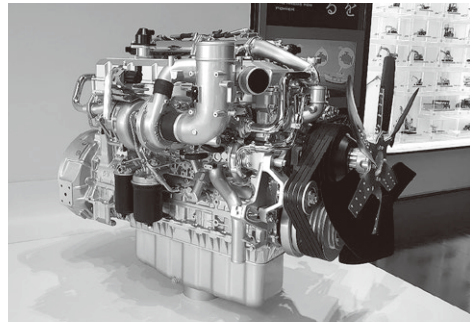
# 米山奨学生レポート

周 璿 (北見東RC)

こんにちは、2022年度北見東ロータリークラブにお世話になっている奨学生、周 璿です。昨年四月のオリエンテーションからはじめ、もう一年が終わってくるのを、まさしく光陰矢の如しだと思います。留学の最後の一年で優しいロータリアンの皆さんと過ごせたこの思い出は、きっと一生の宝物になるでしょう。

最も印象深かったのは十月に旭川で開催された地区大会だと思います。自分が所属するロータリークラブだけでもまだ全員の名前が覚えていないのに、初めて2500地区すべてのクラブが集まるのを見て、改めて国際ロータリーの規模と事業への認識が深まりました。奨学生たちも久しぶりに集めることができ、楽屋で話が盛り上がりました。ステージの楽屋に入ることも初めてでして、舞台裏の設備を覗けることができ、機械好きの私がすこぶる喜んでいました。

私は機械電気工学の専攻で、トラックのエンジンの研究をしています。実家は地元で小さな運送会社を運営していましたため、成り行きでトラックに興味を持つようになりました。就職活動も無事に終了できて、いすゞで働くこととなります。内定が出たとき、クラブの皆さんもすごく喜んでくれて、本当に第二の親のように感じました。また、普段から節分や祭りのときはもちろん日本の作法と文化を紹介してくれますし、社会人になるからの礼儀作法や職場・人間関係上注意すべき処世術なども親身に教えていただきました。おかげ様で、素晴らしい一年を過ごすことができました。



少しずつ、コロナ禍が過ぎ、景気がどんどん復帰しています。年中には数回夜間例会や二次会の自粛がありました。卒業の追いコンを開くことができ、札幌の雪まつりも大盛況でした。私は今年度で卒業して、北海道を離れて新生活を始めるが、12月で面接が行われて、次年度の奨学生も決まりました。ロータリアンの皆さんと別れるのはとても名残惜しいが、ぜひこれからの奨学生たちにもロータリーのすばらしさを伝えてください。私もこれからこの一年間の経験を大切に、これからの人生も頑張っていきたいと思っています。ありがとうございました！





公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

# ハイライトよねやま

vol.

275

2023年2月13日  
発行

## 1. マレーシア米山学友会が次世代教育支援

1月12日、マレーシア米山学友会会長の黄麗容さん(2001-04/横浜泉RC)、会計担当の張美玲さん(1996-98/駒ヶ根RC)がペナン中華女子高等学校を訪れ、2つのパソコンセット(CPU+モニター)と2台のモニターを寄贈しました。

IT専門の学級を持つ同校は、授業に使用しているパソコンの老朽化による性能不足で、授業が成り立たない上に、買い替える予算も足りていない、という問題を抱えていました。その現状を耳にした同学友会は、「社会貢献のための次世代教育」の一環として支援を申し出、買い替えが必要なパソコンの一部を寄贈することで、新たな教育環境整備の助けとなりました。



ペナン中国女子高等学校校長(左)へ寄贈

黄麗容会長は、「私たちが米山に支えていただいたことと同様に、私たちが次の世代のために力になることができました」と、その喜びを伝えてくれました。なお、同学友会は、3月5日に年次総会を開催予定です。

## 2. 寄付金速報 — 2023年は緩やかにスタート —

前年同期比

+ 5.8%

普 - 1.5% 特 + 9.8%

1月末までの寄付金は前年同期と比べて5.8%増(普通寄付金:1.5%減、特別寄付金:9.8%増)、約5,900万円の増加となりました。単月寄付はやや伸

び悩んだものの、寄付累計額では2016年度以降で最高額のまま、好調に推移しています。ロータリアンの皆さまに厚く御礼申し上げます。例年1月は、普通寄付金(クラブで決定した金額×会員数分をお送りいただく定期寄付)の下期分の納入が主となります。引き続き皆さまのご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

## 3. 学友マイ・ストーリー—第3弾公開

米山記念奨学会では、公式のYouTubeチャンネルにて、当事業に関する動画を順次更新しています。

今回新たに、京都精華大学の前学長で、京都北RC会員でもある米山学友、ウスビ・サコ

さん(1992-93/京都北RC)にフォーカスした「学友マイ・ストーリー3」を公開しました。米山奨学生時代のカウンセラーとの思い出や、自身のロータリアンとしての考え、そして現在の活動などについて密着しています。サコさんがインタビューで何を語ったのか、ぜひご覧ください。

引き続きYouTubeを活用し、例会やセミナーなどで、米山奨学事業について皆さまに手軽にお届けできるよう努めてまいります。また、ご希望があれば、動画ファイルをお送りすることも可能です。希望の方は当会の広報担当までご連絡ください。



## 4. 「心も美化する」チャリティー奉仕リレー第3弾



募金活動を終えて全員で記念写真

第3回米山学友による世界大会「再会 in 関東」に向けた、関東10地区学友会による“チャリティー奉仕リレー”。

今回は第3弾として1月17日、国際ロータリー第2820地区米山学友会による募金活動および霞ヶ浦総合公園の清掃活動が開催されました。

当日は6人の米山学友、6人の現役奨学生を含む25人が参加。募金活動では、「貧困に苦しむ日本の子どもたちのための教育支援」を呼び掛け、総額67,000円が集まりました。募金活動後は、土浦市内の霞ヶ浦総合公園にて清掃活動を実施。同学友会の清掃活動は、昨年度に続き、2年連続となりました。

広報担当の崔玉芬さん(2007-08/大洗RC)は、「この活動は、環境を美化するだけでなく、私たちの心も美化される、とても気持ちの良い活動です。この日は米山学友の子どもも参加し、ロータリーの奉仕の精神を次世代に伝える素晴らしい機会になりました」と、奉仕リレーの一日を締めくくりました。

## 5. オンラインで高校生と異文化交流

東京米山友愛RCと東京米山ロータリーEクラブ2750が合同で主催する、米山学友・奨学生と高校生の国際交流イベントが、1月15日にオンライン開催されました。

このプロジェクトは、米山学友を中心とした多国籍な会員たちが所属する両クラブだからこそ可能な奉仕活動を実現したい、という思いから、両クラブの合同奉仕活動として2013年から始まった、国際理解のためのワークショップです。今回は、都立成瀬高等学校の生徒との2度目の交流となりました。

参加した6人の生徒に対し、講師役に7人の米山学友と青少年交換来日学生、サポート役のロータリアンが加わり、計21人が参加。英語と日本語を交えながら、グループディスカッションをしました。講師たちの雰囲気づくりにより、語学習得の方法など、生徒からの質問は尽きることなく、「国内に居ながら語学学習ができて嬉しい」、「留学という目標に向けて頑張りたい」という感想であふれました。

という感想であふれました。

東京米山ロータリーEクラブ2750奉仕プロジェクト委員長を務めるコイララ・アシュマさん(2008-09/東京井の頭RC)は、「オンライン活動に強みを持つ両クラブの力を活かした異文化交流・異文化理解プロジェクトは、高校生たちとの相互理解が一番の目的で、米山奨学生・学友の協力があるからこそです。言葉の壁や偏見、固定観念を取り除くことは、相互理解を促進し、真のDEIの実現に繋がると確信しています」と、述べました。



### 海外米山学友会総会のご案内★

**タイ** 2023年2月25日(土) 18:00~(日本時間) 会場: Royal Thai Naval Institute (オンライン配信検討中) 申込先: warawutjcc@gmail.com

**マレーシア** 2023年3月5日(日) 14:00~(日本時間) 会場: ShioK Kopitiam Bandar Kinrara (オンライン配信予定) 申込先: yoneyama.malaysia@gmail.com

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会  
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F  
Tel: 03-3434-8681 Fax: 03-3578-8281

E-mail: highlight@rotary-yoneyama.or.jp  
URL: http://www.rotary-yoneyama.or.jp/  
編集担当: 野津(のづ)・長尾(ながお)



RI 日本事務局  
財団室  
NEWS

2023年2月号

平和構築と  
紛争予防月間  
発行日 1月27日



お知らせ

【「世界に希望を生み出そう」とマッキナリー氏が呼びかける】

RI 会長エレクトが 2023-24 年度会長テーマを発表

サウス・クイーンズフェリー・ロータリークラブ(スコットランド)の会員であるゴードン R. マッキナリー国際ロータリー会長エレクトは、1月9日、米国フロリダ州オーランドで開催されたロータリー国際協議会で講演し、2023-24 年度会長テーマ「世界に希望を生み出そう」を発表しました。この講演でマッキナリー氏は、問題を抱える国で平和を推進し、紛争の影響を受けている人びとを助け、過去のリーダーたちが始めたイニシアチブを引き継いでいくよう会員に呼びかけました。また、世界の注目を集め、現在の期待をはるかに超える可能性を切り開いていくことを求めました。



「私たちの目標は、破壊的な紛争から世界が立ち直れるように、希望を取り戻すことです。そうすれば、私たち自身のために持続可能な変化をもたらすことが可能となります」とマッキナリー氏は述べました。

記事の続きは[こちら](#)



世界に希望を生み出そう

講演&リソース

- [2023-24 年度テーマ:ゴードン R. マッキナリーRI 会長エレクトの講演](#)
- [ジェニファー・ジョーンズ RI 会長の講演](#)
- [バリー・ラシン財団管理委員長エレクトの講演](#)
- [ジョン・ヒューコ RI 事務総長兼 CEO の講演](#)

[My ROTARY RILEート](#)  
[寄付送金明細書](#)  
[寄付・認証の手引き](#)

寄付総額 世界上位3ヶ国

	2023年1月18日現在
アメリカ	\$ 152,685,420
韓国	\$ 13,372,918
日本	\$ 9,231,283

2022-23年度

目標(世界)

- ・年次基金:1億3,500万ドル
- ・ポリオプラス基金:1億5,000万ドル(ゲイツ財団からの上乗せ含む)
- ・恒久基金:1億ドル(2025年までに20億2,500万ドル)
- ・その他の現金寄付:4,500万ドル(グローバル補助金への現金拠出等)
- ・全体(上記合計):4億3,000万ドル

目標(日本)

- ・年次基金:一人当たり 150ドル
- 年次基金寄付ゼロクラブゼロ達成
- ポール・ハリス・ソサエティの推進
- ・ポリオプラス:一人当たり 30ドル
- ・恒久基金:冠名基金を各地区1件以上設立
- ・大口寄付:1万ドル以上のご寄付 100件、AKS10名増(日本全体)
- ・ポリオプラスへ DDF の 20%を寄贈
- ・ロータリー平和センター、重点分野への DDF 寄贈
- ・世界ポリオデー(WPD)の推進
- ・補助金の活用の促進
- ・ロータリー平和フェロシップの推進

日本の状況

冠名基金数 245  
AKS会員数 58  
PHS会員数 1320

**ロータリー財団 2022-23年度 12月末 地区別寄付報告** (単位:米ドル)

地区	会員数	一人当り 年次基金	年次基金	ポリオプラス	恒久基金	その他の基金	合計寄付額	前年度 同月比
2500	2,173	49.27	107,055.84	16,062.95	429.66		123,548.45	40%
2510	2,336	78.77	184,009.04	23,568.77	12,565.63		220,143.44	96%
2520	2,044	50.50	103,230.22	21,430.11	275.53		124,935.86	85%
2530	2,165	48.27	104,504.20	27,956.31	7,399.70		139,860.21	78%
2540	1,100	30.37	33,410.23	4,071.68			37,481.91	83%
2550	1,635	85.87	140,395.20	14,662.12	10,601.45		165,658.77	76%
2560	1,963	84.93	166,708.86	26,154.56	2,195.65	5,250.00	200,309.07	93%
2570	1,556	74.02	115,167.53	28,211.21	24,533.03		167,911.77	96%
2580	2,833	88.51	250,759.23	96,148.12	55,514.99		402,422.34	76%
2590	1,854	125.58	232,824.14	38,261.95	26,132.08		297,218.17	98%
2600	1,838	76.85	141,254.29	40,158.90	3,182.66		184,595.85	87%
2610	2,466	59.16	145,886.54	30,546.03	1,000.00		177,432.57	106%
2620	2,756	75.83	208,990.07	56,412.42	13,100.00	1,050.00	279,552.49	101%
2630	2,990	82.96	248,058.62	31,613.18	64,040.41	7,875.00	351,587.21	93%
2640	1,576	68.73	108,320.53	23,826.72	2,249.53	3,150.00	137,546.78	112%
2650	4,242	102.45	434,587.60	67,810.81	27,028.99		529,427.40	86%
2660	3,404	125.46	427,059.66	163,765.69	119,670.32	10,678.50	721,174.17	104%
2670	2,861	60.46	172,983.94	37,084.28	10,000.00		220,068.22	84%
2680	2,522	72.89	183,836.70	39,675.27	6,535.53	6,029.10	236,076.60	76%
2690	2,879	79.62	229,239.50	62,985.95	27,800.00		320,025.45	87%
2700	3,030	45.97	139,282.35	22,311.99		1,050.00	162,644.34	81%
2710	3,066	88.47	271,261.76	45,402.66	45,500.00	1,050.00	363,214.42	92%
2720	2,310	80.25	185,373.50	31,685.29	22,085.97		239,144.76	138%
2730	2,289	36.07	82,555.46	14,111.09	2,340.00		99,006.55	98%
2740	2,061	32.01	65,966.37	14,929.81	3,000.00		83,896.18	42%
2750	4,480	115.62	517,995.60	160,797.25	88,347.91	5,775.00	772,915.76	81%
2760	4,545	103.03	468,291.70	92,393.99	34,347.56	4,612.65	599,645.90	79%
2770	2,309	139.71	322,593.73	75,839.29	35,522.93	2,100.02	436,055.97	102%
2780	2,228	114.20	254,447.98	52,797.94	21,174.34		328,420.26	103%
2790	2,623	87.72	230,087.69	44,123.80	39,619.25		313,830.74	88%
2800	1,492	69.40	103,551.43	9,445.84	12,138.98		125,136.25	56%
2820	1,813	134.82	244,434.82	50,527.75	28,014.49	2,100.00	325,077.06	109%
2830	1,095	52.45	57,429.65	10,945.69	2,463.20		70,838.54	74%
2840	2,021	77.87	157,377.10	32,973.18	14,908.50		205,258.78	87%
<b>日本</b>	82,555	82.84	6,838,931.08	1,508,692.60	763,718.29	50,720.27	9,162,062.24	87%
<b>世界</b>	1,166,331	54.12	63,124,486.14	20,271,966.74	19,327,772.99	9,833,171.68	112,557,397.55	
<b>日本の割合</b>	7.08%	-	10.83%	7.44%	3.95%	0.52%	8.14%	



2011 ローター希望の風奨学金

# 風の便り

Vol.8 No.6 (通刊100号)

「私たちロータリアンは、東日本大震災のことをけして忘れません」

日頃より「ロータリー希望の風奨学金」プログラムの遂行にあたり、ご理解とご支援を頂き改めて御礼申し上げます。今回の「風の便り」は 2023 年 1 月号と 2 月号を合わせて通巻 100 号としてお届けいたします。

私事ではありますが、小生、正月気分を楽しんでいましたところ 1 月中旬に体調を壊し、入院生活を送って居りましたため、1 月に原稿を作成することが出来ず、2 月になってから、取り掛かったため合併号とさせて頂きました。

東日本大震災は 2011 年 3 月 11 日に発生しました。この 2023 年 3 月には震災後 12 年となります。この震災によって震災遺児（孤児と遺児を合わせて震災遺児とする）となった子供達が大学(短期大学を含む)や専門学校を卒業するまで奨学金を支給することを目的として「ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会」が多くのロータリアンの支持を受け、2011 年 11 月に発足いたしました。

震災直後は、震災遺児の就学が途絶えることないように、大学や専門学校で就学中の学生に対し、奨学金を給付しました。2012 年 4 月からは、震災当時 0 歳児であった震災遺児が新たに大学や専門学校に入学してから卒業するまでの 2~4 年間、奨学金を給付することと、現在に至っております。

プログラムは、震災時に 0 歳児であった遺児が大学を卒業するまでとしたため、最短でも 22 年間という長期のプログラムとなり、先々に大きな不安を抱えての出発となりましたが、完遂できるとの自信を持っておりました。

しかし、プログラム運用が 5 年、10 年と経過して行くうちに、対象者が予想外に多いことが判明し、奨学金の減額または奨学金の給付打ち切りどが、議論されるようになってきました。この議論はこの 1~2 年の間様々な形で行われています。

現在の預金残高 2 億 3,440 万円で何時まで賄えるのか、今後の支援金をどれだけ集まるのか、いやいやどれだけ集められるのか、残すところ短くても 12 年間、やるしかない！と、意気込んでいるところです。昨年 7 月に開催されましたロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会の通常委員総会では、私（地葉）は会長を辞し、新会長 宇佐見 透（2790 地区 千葉幕張ロータリークラブ、PDG）のものと、協議会委員一同、気持ちを新たに取り組んで行きたいと思っています。

最後に、『風の便り 通巻 100 号』の発刊にあたり、「ロータリー希望の風奨学金」の活動にご支援頂いている皆様方には、改めて、ご理解とご支援をお願いいたします。

文責：ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会 顧問/地葉新司/2010-11PG/ 湯上 RC)

2023/02/13

2011 ローターリー希望の風奨学金

2022 年 11 月～2023 年 1 月 収支計算報告 1 月 31 日現在

		11 月実績	12 月実績	1 月実績
前月繰越金		238,931,791	234,409,817	231,249,498
収入の部	支援金	1,432,756	2,789,681	1,291,574
	雑収入	0	0	0
収入合計		1,432,756	2,789,681	1,291,574
支出の部	奨学金	5,950,000	5,950,000	5,950,000
	振込手数料	0	0	0
	設備費	0	0	0
	通信費	4,730	0	9,460
	手数料	0	0	0
	消耗品費	0	0	0
	会議費	0	0	0
	備品費	0	0	0
	雑費	4,730	0	9,460
支出合計		5,954,730	5,950,000	5,959,460
次月繰越金		234,409,817	231,249,498	226,581,612

奨学生の状況(単位：人数)

2023.01.31 現在

年度	現在	継続	新規	再開	復学	退学	休学	留年	停止	卒業
121	119	116	2	3	0	0	1	0	1	0

プログラム開始からの奨学生は 543 名、卒業生は 319 名となりました。現在、2022 年 4 月からの新入生を加えて、1 月の給付生は 119 名です。

12 月地区別支援金実績

2530 地区	1 件	30,000 円	2790 地区	87 件	365,268 円
2570 地区	1 件	66,000 円	2820 地区	28 件	1,031,400 円
2580 地区	8 件	889,951 円	個人	2 件	40,000 円
2760 地区	10 件	367,062 円			

1 月地区別支援実績

2570 地区	4 件	471,574 円	2710 地区	1 件	200,000 円
2580 地区	2 件	400,000 円	2790 地区	3 件	220,000 円

※地区・クラブ名等は「ロータリー希望の風奨学金」のホームページをご覧ください。

2023/02/13

国際ロータリー第2500地区

新入会員の紹介

第2分区 美深ロータリークラブ



さいとう せいいち  
**斉藤 誠一**

- 土木業
- 1978年3月3日生
- 1月1日入会

趣味はゴルフ・釣り

第3分区 旭川空港ロータリークラブ



うらの ゆきや  
**浦野友紀也**

- ホテル業
- 1979年3月9日生
- 1月17日入会

ご指導を頂きますようお願いいたします。

第3分区 富良野ロータリークラブ



さわ ひろみ  
**澤 博美**

- 電気工事
- 1969年3月13日生
- 1月12日入会

「毎日を悔いなく過ごすこと」をモットーにしています。よろしくお願い致します。

第3分区 富良野ロータリークラブ



ふくい さなえ  
**福井 早苗**

- スナック・バー
- 1967年11月20日生
- 1月12日入会

夫であり、扶桑の社長でもある主人と共に、宜しくお願い致します。

第3分区 富良野ロータリークラブ



もりかわ きよみ  
**森川 清美**

- ホテル
- 1961年7月17日生
- 1月12日入会

長年ホテル業に携わり、主に再生業務が多かったです。近年では、芦別スターライトホテル・コロナ禍のホテルナトゥールヴァルト。最近は少ない時間の中で、写真を撮りInstagramに投稿し、富良野のPR活動に努めています。

第5分区 北見ロータリークラブ



なか がみ たく  
**中神 拓**

- 土木設計
- 1961年6月20日生
- 1月25日入会

45年振りに北見に帰って参りました。地域の情報・異業界の情報を取り、会の活動に貢献したいと思います。

ロータリー財団寄付者報告

第8分区 中標津ロータリークラブ

ささや よしお  
**笹谷 芳夫** 寄付月日 2022年11月14日  
寄付種類 MPHF

第8分区 中標津ロータリークラブ

あおやま たかし  
**青山 隆志** 寄付月日 2022年11月14日  
寄付種類 PHS

米山功労者報告

第3分区 旭川西ロータリークラブ

やまきた まさみ  
**山北 正美** 寄付月日 2022年10月25日  
米山功労者 2回

第3分区 旭川西ロータリークラブ

かわむら としひろ  
**川村 寿裕** 寄付月日 2022年10月25日  
米山功労者 1回

第3分区 旭川西ロータリークラブ

くろかわ しほ  
**黒川 志保** 寄付月日 2022年10月25日  
米山功労者 1回

第5分区 網走西ロータリークラブ

かとう てつお  
**加藤 哲雄** 寄付月日 2023年1月30日  
米山功労者 3回

第6分区 帯広西ロータリークラブ

かわ た あき ひろ 寄付月日 2023年1月19日  
**川田 章博** 米山功勞者 6回

第7分区 釧路南ロータリークラブ

わ だ まさる 寄付月日 2022年12月14日  
**和田 優** 米山功勞者 1回

物 故 会 員



第6分区 清水ロータリークラブ

き た けい いち  
**喜多 啓一** 〈畑作農業〉

2023年1月20日逝去（享年90歳）

1995年 12月入会  
 2001年 副会長  
 2006年 副幹事  
 2007年 副幹事

2009年 副会長  
 2010年 副会長  
 2011年 会長

事務局便り

・第1分区IMの日程に変更がございました。

(変更前) (変更後)  
 4月1日(土) → 4月23日(日)

「上半期を振り返ってのアンケート」では、  
 年末年始のお忙しい中、会長・幹事の皆様にご協力を頂き誠にありがとうございました。

・アンケート結果の「初の女性会員入会クラブ」の中で「浜中ロータリークラブ」様の記載がもれておりました。  
 ここに改めて記載させていただき、浜中ロータリークラブの皆様へお詫びを申し上げます。

(ガバナー月信2月号の8ページ)

○初の女性会員 美深RC・旭川RC・**浜中RC**

今年度美深RC、旭川RC、**浜中RC**に女性会員が入会しました。



## 例会出席率及び会員数推移

2022年1月末報告

分 区	クラブ名	例 会 数	出 席 率 (%)	会 員 数			
				前 月	当 月	増 減	女 性 会 員
1	礼 文	2	67.0	14	14	0	0
	利 尻	3	75.0	19	19	0	0
	利 尻 島	1	67.0	11	15	4	1
	天 塩	1	66.7	12	12	0	2
	豊 富	4	100.0	20	19	-1	1
	稚 内	3	67.1	44	44	0	2
	稚 内 南	3	76.0	37	37	0	2
	計		74.1	157	160	3	8
2	美 深	3	92.7	23	23	0	1
	枝 幸	1	63.0	26	25	-1	0
	名 寄	4	66.4	55	55	0	2
	中 頓 別	3	80.6	13	13	0	0
	士 別	3	86.8	44	43	-1	1
	計		77.9	161	159	-2	4
3	旭 川	4	62.7	61	61	0	1
	旭 川 東	4	-	30	29	-1	0
	旭 川 北	3	82.2	43	43	0	0
	旭 川 南	3	-	28	28	0	0
	旭 川 西	4	80.1	53	53	0	5
	旭 川 東 北	3	-	16	16	0	1
	旭川モーニング	4	-	21	21	0	2
	旭 川 空 港	4	86.5	16	17	1	3
	美 瑛	3	50.0	30	30	0	0
	富 良 野	3	70.7	46	49	3	4
	上 川	3	73.3	10	10	0	0
	2500REクラブ	2	72.5	21	20	-1	3
		計		72.2	375	377	2
4	遠 軽	4	80.2	41	41	0	2
	紋 別	3	59.7	29	30	1	0
	紋 別 港	4	71.2	27	27	0	0
	中 湧 別	2	100.0	10	10	0	0
	興 部	3	66.6	15	15	0	0
	雄 武	3	72.7	12	12	0	0
	滝 上	3	81.3	14	14	0	1
	計		75.9	148	149	1	3

分 区	クラブ名	例 会 数	出 席 率 (%)	会 員 数			
				前 月	当 月	増 減	女 性 会 員
5	網 走	4	73.1	52	52	0	8
	網 走 西	3	62.0	50	49	-1	0
	美 幌	4	85.6	54	54	0	6
	北 見	4	84.8	56	57	1	5
	北 見 東	3	80.3	43	43	0	2
	北 見 西	3	77.8	61	61	0	0
	清 里	3	67.8	30	30	0	0
	留 辺 薬	3	81.1	23	23	0	1
	斜 里	3	84.8	33	33	0	4
	計		77.5	402	402	0	26
6	足 寄	3	60.7	29	29	0	1
	広 尾	2	44.7	19	19	0	0
	上 士 幌	3	78.0	13	13	0	0
	芽 室	2	65.8	22	22	0	1
	帯 広	3	61.2	89	89	0	6
	帯 広 東	4	74.0	40	40	0	2
	帯 広 北	3	52.3	65	65	0	3
	帯 広 南	3	68.2	66	66	0	7
	帯 広 西	3	67.4	85	85	0	5
	音 更	2	70.6	42	42	0	5
	清 水	4	-	18	18	0	2
	計		64.3	488	488	0	32
7	釧 路	3	56.1	104	103	-1	0
	釧 路 東	4	67.0	33	33	0	0
	釧 路 北	4	77.0	109	109	0	13
	釧 路 南	3	70.0	27	27	0	4
	釧 路 西	3	69.0	27	27	0	1
	釧 路 ベ イ	4	72.5	19	19	0	3
	音 別	3	64.0	15	15	0	0
	白 糠	4	80.0	10	10	0	0
	計		69.5	344	343	-1	21
8	厚 岸	3	71.4	14	14	0	0
	別 海	3	62.5	11	11	0	0
	浜 中	3	77.6	12	12	0	1
	中 標 津	2	68.4	27	27	0	1
	根 室	3	62.0	36	36	0	0
	根 室 西	3	85.2	50	50	0	1
	弟 子 屈	2	88.9	19	19	0	2
	計		73.7	169	169	0	5
	総 計		73.1	2,244	2,247	3	118

第2500地区 全66クラブ	前月末会員数	当月末会員数	増 減	平均出席率
	2,244	2,247	3	73.1%
女性会員数	118	118	0	



2022~2023年度  
国際ロータリー第2500地区  
Rotary International District 2500

ガバナー事務局

〒070-0043  
旭川市常盤通1丁目 道北経済センタービル6F  
TEL: 050-5444-5129 FAX: 050-5444-5130  
E-mail: info@rid2500.com

Governor Office

〒070-0043  
1Chome Tokiwadori Asahikawa Japan  
Dohoku Keizai Center Building 6F  
PHONE: +81-50-5444-5129 FAX: +81-50-5444-5130  
E-mail: info@rid2500.com

<http://rid2500.jp/2022-2023/>

